

**ES920LRTH2X-K**

**WebUI 取扱説明書**

Version 1.00

**株式会社 EASEL**

改訂履歴

| 版数   | 日付         | 改訂内容 |
|------|------------|------|
| 1.00 | 2023.05.11 | 初版   |

## 目次

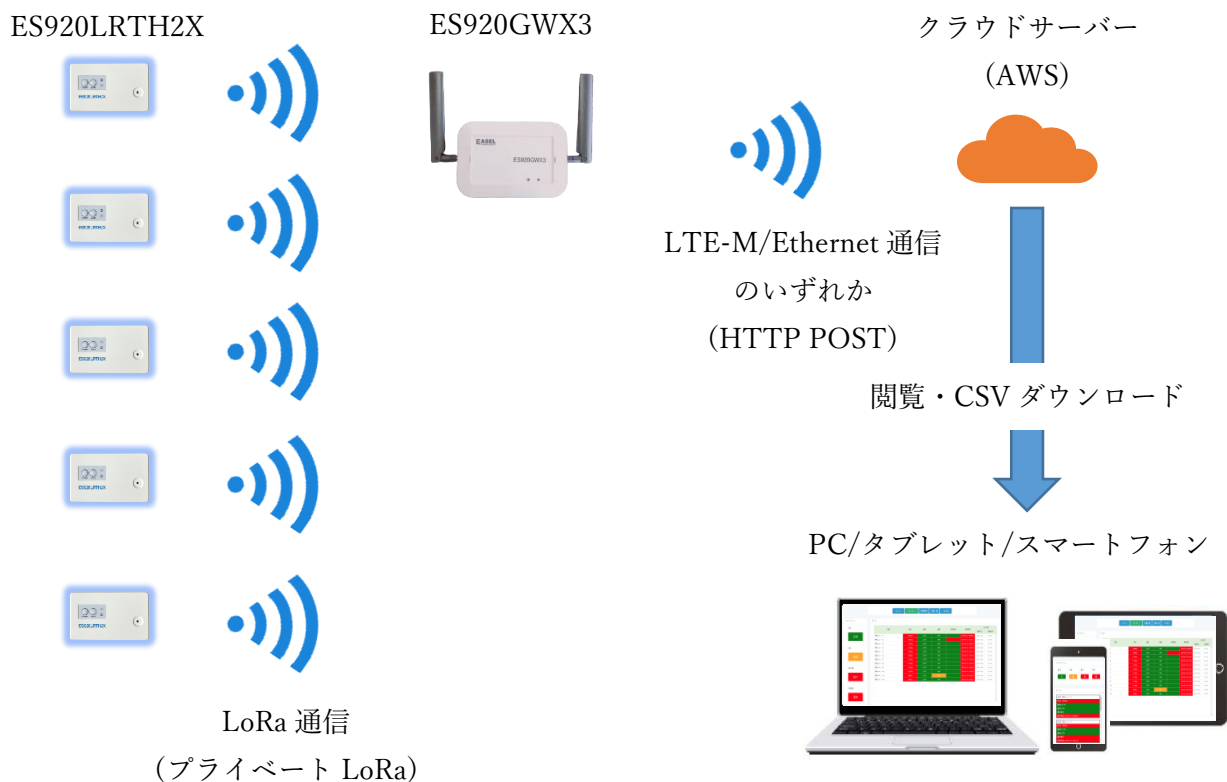
|   |    |
|---|----|
| はじめに .....                                | 1  |
| 通信設定 .....                                | 2  |
| 1. 温湿度センサユニット-ゲートウェイ間の LoRa 通信設定 .....    | 2  |
| 2.ゲートウェイ-Web サーバー間の HTTP POST 通知先設定 ..... | 3  |
| ログイン .....                                | 4  |
| ログイン後の画面構成 .....                          | 5  |
| デバイスの登録 .....                             | 7  |
| ゲートウェイ (ES920GWX3) 登録 .....               | 7  |
| 温湿度センサユニット (ES920LRTH2X) 登録 .....         | 10 |
| 温湿度モニタリング .....                           | 14 |
| モニター画面での確認 .....                          | 14 |
| マスタアラームの確認 .....                          | 16 |
| 登録デバイスの確認・編集 .....                        | 18 |
| ゲートウェイの確認・編集 .....                        | 18 |
| 登録情報編集 .....                              | 19 |
| 登録削除 .....                                | 20 |
| 温湿度センサユニット一覧画面 .....                      | 21 |
| 登録情報編集 .....                              | 22 |
| 登録削除 .....                                | 22 |
| 通知データ履歴確認 .....                           | 23 |
| 通知データ CSV ダウンロード .....                    | 25 |
| ホーム画面 .....                               | 26 |
| ① ユーザアカウント情報パネル .....                     | 26 |
| ② アプリ利用状況パネル .....                        | 26 |
| ③ 温湿度通知データ .....                          | 26 |
| ④ マニュアルパネル .....                          | 27 |
| ⑤ ユーザデータエクスポートパネル .....                   | 27 |
| その他 .....                                 | 29 |

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 温湿度センサユニット初期設定 .....  | 30 |
| スマートフォンでの表示について ..... | 31 |

## はじめに

ES920LRTH2X-K WebUI(以降、本 WebUI)は、温湿度センサユニット (ES920LRTH2X)からゲートウェイ (ES920GWX3)を経由してクラウドサーバーに通知された温湿度データを、PC/タブレット/スマートフォンのブラウザで閲覧可能とする Web アプリケーションです。

本 WebUI は、温湿度センサユニット ES920LRTH2X からの温湿度データをリアルタイムに確認できます。また、温湿度センサユニット個別にアラート設定を行うことで、個々の設置場所の環境においての異常を検出することが可能です。



システム概要図

### 【WebUI 利用条件】

本 WebUI を使用するためには、ES920LRTH2X-K に同梱された CD-ROM 内にある WebUI 登録申請書にて EASEL まで申請を行う必要があります。

EASEL にて申請確認、登録処理後、WebUI 登録完了および認証メールが届きますので認証実施後にログインしてください。

# 通信設定

本 WebUI は次の通信デバイスをサポートします。

- ・ゲートウェイ (ES920GWX3 シリーズ)
- ・温湿度センサユニット (ES920LRTH2X)

本 WebUI を使用する前に、デバイスの通信設定を行う必要があります。

通信設定としては、以下の2つとなります。

- 1.温湿度センサユニットーゲートウェイ間の LoRa 通信設定
- 2.ゲートウェイーWeb サーバー間の HTTP POST 通知先設定

## 1.温湿度センサユニットーゲートウェイ間の LoRa 通信設定

温湿度センサユニットとゲートウェイ間の LoRa 通信には、以下のパラメータが温湿度センサユニットとゲートウェイに適切に設定されている必要があります。

※ES920LRTH2X-K 出荷時は、下記設定を行わずとも通信できる設定になっています。

- ① 無線チャンネル番号
- ② 拡散率
- ③ 帯域幅
- ④ ゲートウェイのネットワークアドレス(温湿度センサユニットのみ)

ゲートウェイには LoRa 通信モジュールが 2 台搭載されており、いずれか 1 台が温湿度センサユニットで設定された①～③と等しい必要があります。

温湿度センサユニットは通知先のゲートウェイのノード ID を設定する必要があります。

各デバイスの設定方法については各デバイスの取扱説明書を参照してください。

取扱説明書は、ご購入の CD に同梱されていますが、弊社のホームページからもダウンロード可能です。

- ・ゲートウェイ
  - ・ [ES920GWX3 取扱説明書](#) 「無線設定」 参照
- ・温湿度センサユニット
  - ・ [温湿度センサユニット ES920LRTH2X 取扱説明書](#) 「メンテナンスコマンド」 参照

## 2.ゲートウェイ-Web サーバー間の HTTP POST 通知先設定

ゲートウェイから弊社クラウドサーバーにデータを通知するために、ゲートウェイ本体に通知先を設定する必要があります。

ゲートウェイデータ通知先：

<http://es920web.com/set>

コマンド設定にて以下を設定してください。

```
servern: es920web.com  
serverd: /set
```

# ログイン

以下の URL にアクセスすると、本 WebUI のログイン画面が表示されます。

URL: <https://es920web.com/login>



ログイン

ログインID

パスワード

次回から入力を省略

[パスワードをお忘れの方はこちら](#)

## ログイン画面

本 WebUI の認証メールに記載のあるログイン ID とパスワードを入力した後、「ログイン」ボタンを選択してログインしてください。



# ログイン後の画面構成

ログイン後の画面構成は大きく「ログイン ID 表示エリア」、「メニューボタンエリア」、「メイン画面エリア」の3つの表示エリアから構成されます。



ログイン後の WebUI 画面構成

## [画面構成説明]

### ・メニューボタンエリア

ログイン後の全ての画面で表示され、ボタン内容に応じた画面にメイン画面エリアを切り替えます。ボタンが選択されている状態では、緑色になり、ログイン時は「ホーム」ボタンが選択されています。

### ・ログイン ID 表示エリア

本 WebUI ヘッダ部に位置し、ログインしているユーザ名が表示されます。クリックするとドロップダウンリストに「ログアウト」が表示され選択するとログアウトすることができます。

- ・メイン画面エリア

メニューボタンエリアに応じた画面や、メイン画面内に表示されたボタンにより画面を切り替え表示します。ログイン時は「ホーム」画面を表示します。

## デバイスの登録

本 WebUI で温湿度センサユニットからのデータを確認するために、ゲートウェイおよび温湿度センサユニットの情報を登録する必要があります。

### ゲートウェイ (ES920GWX3) 登録

以下の手順により、本 WebUI にゲートウェイを登録します。

- ① メニューボタンエリアから「デバイス」ボタンを選択し、「デバイス」画面を表示します。
- ② 「デバイス」画面には、ゲートウェイと温湿度センサユニットの現在登録数が表示されています。
- ③ 「デバイス」画面のゲートウェイパネル下にある「一覧」ボタンを選択し、ゲートウェイ一覧画面を表示します。



「デバイス」画面

- ④ 「ゲートウェイ一覧」画面から「新規登録」ボタンを選択します。



The screenshot shows the 'Gateway List' page. At the top right, there are two buttons: 'New Registration' (新規登録) and 'CSV Export' (CSVエクスポート). A red box highlights the 'New Registration' button, with a red arrow pointing to it from a text box above that says '「新規登録」ボタンを選択' (Select the 'New Registration' button). Below the buttons is a table with columns: ID, Name, Location, Last Notification Time, Edit, and Delete. The first row contains the following data: ID: 440244024402442, Name: ゲートウェイ1, Location: 神奈川県横浜市緑区長津田みなみ台1丁目2-8, Last Notification Time: (empty), Edit: 編集, Delete: 削除.

「ゲートウェイ一覧」画面

- ⑤ 「ゲートウェイ登録」フォーム画面に切り替わるので、登録項目を入力し、「登録」ボタンを選択します。



The screenshot shows the 'Gateway Registration' form. It has three input fields: 'ID', 'Name', and 'Location'. The 'ID' field is empty. The 'Name' field has a placeholder '30文字以内で入力してください。' (Please enter within 30 characters). The 'Location' field has a placeholder '40文字以内で入力してください。' (Please enter within 40 characters). A blue 'Registration' (登録) button is at the bottom right. Three red boxes with arrows point to the input fields, containing the following text: '後述の表参照' (Refer to the table below), '30文字以内の日本語、英数字入力' (Enter Japanese, English, and numbers within 30 characters), and '40文字以内の日本語、英数字入力' (Enter Japanese, English, and numbers within 40 characters).

「ゲートウェイ登録」フォーム画面

以下は、ゲートウェイ登録フォームの登録項目になります。

表 ゲートウェイ登録項目

| 項目   | 説明   |
|------|--|
| ID   | ゲートウェイの ID を入力します。<br>① ES920GWX3(通信タイプ Ethernet)の場合：MAC アドレスを<br>'-',':'無しで入力します。<br>例) 04-A3-43-5F-43-23⇒04A3435F4323<br>② ES920GWX3(通信タイプ LTE-M)の場合：SIM カードに設定されて<br>いる IMSI(International Mobile Subscriber Identity)15 桁を入<br>力します。 |
| 名称   | ゲートウェイの識別名称を入力します。<br>入力可能文字は、英字、数字、日本語です。<br>最大入力文字数は 30 文字です。  |
| 設置場所 | ゲートウェイを設置した場所の説明を入力します。<br>最大入力文字数は 40 文字です。   |

登録が完了したゲートウェイはゲートウェイ一覧画面に表示されます。

以下は、ゲートウェイ一覧に表示される項目になります。

表 ゲートウェイ一覧テーブル表示項目

| 項目     | 説明  |
|--------|---|
| ID     | 登録したゲートウェイの ID を表示します。                                |
| 名称     | 登録したゲートウェイの名称を表示します。                                  |
| 設置場所   | 登録したゲートウェイの設置場所を表示します。                                |
| 最新通知日時 | ゲートウェイからデータを受信した最新日時を表示します。<br>ゲートウェイの死活監視による通知も含みます。 |
| 編集ボタン  | ゲートウェイの登録情報の編集画面に遷移します。                               |
| 削除ボタン  | ゲートウェイを本 WebUI から登録削除します。                             |

## 温湿度センサユニット (ES920LRTH2X) 登録

以下の手順により、本 WebUI に温湿度センサユニットを登録します。

- ① メニューボタンエリアから「デバイス」ボタンを選択し、「デバイス」画面を表示します。
- ② 「デバイス」画面には、ゲートウェイと温湿度センサユニットの現在登録数が表示されています。
- ③ 「デバイス」画面の温湿度センサユニットパネル下にある「一覧」ボタンを選択し、温湿度ユニット一覧画面を表示します。



- ④ 「温湿度センサユニット一覧」画面から「新規登録」ボタンを選択します。



- ⑤ 温湿度センサユニットの登録フォーム画面に切り替わるので、登録項目を入力し、「登録」ボタンを選択します。

The screenshot shows a registration form titled "温湿度センサユニット登録" (Temperature and Humidity Sensor Unit Registration). The form contains the following fields and callouts:

- ID:** Input field with placeholder "4桁の16進数値を入力してください。" (Enter a 4-digit hexadecimal value). Callout: "4桁の16進数値を入力" (Enter a 4-digit hexadecimal value).
- 名称:** Input field with placeholder "20文字以内で入力してください。" (Enter within 20 characters). Callout: "20文字以内の日本語、英数字入力" (Enter Japanese, English, and numbers within 20 characters).
- 送信間隔 (秒):** Input field with value "660". Callout: "1~86400 の整数値を入力" (Enter an integer value from 1 to 86400).
- 送信遅延許容時間 (秒):** Input field with value "60". Callout: "0~999999 の整数値を入力" (Enter an integer value from 0 to 999999).
- 温度しきい値 (°C):** Range input with values "20.0" and "30.0". Callout: "-20.0~60.0 の範囲で入力" (Enter within the range of -20.0 to 60.0).
- 湿度しきい値 (%):** Range input with values "10" and "90". Callout: "0~100 の範囲の整数値で入力" (Enter an integer value within the range of 0 to 100).
- 電池残量異常値 (V):** Input field with value "2.9". Callout: "0.0~3.0 の範囲で入力" (Enter within the range of 0.0 to 3.0).

A blue "登録" (Register) button is located at the bottom right of the form.

「温湿度センサユニット登録フォーム」画面

温湿度センサユニット登録フォームでは、全ての項目の入力が必須となります。

「ID」と「名称」以外の項目には初期値が設定されており、変更して登録することができます。

登録フォーム項目内容についての説明を以下に記載します。

表 温湿度センサユニット登録項目

| 項目           | 説明   |
|--------------|--|
| ID           | 温湿度センサユニット ID (ユニット側で設定する ownid に相当) を入力します。<br>4 桁の 16 進数値を入力します。(0000~FFFE)  |
| 名称           | 温湿度センサユニットの識別名称を入力します。<br>入力可能文字は、英字、数字、日本語です。<br>最大入力文字数は 20 文字です。  |
| 送信間隔 (秒)     | 温湿度センサユニットからの送信間隔 (ユニット側で設定する sendtime に相当) を秒単位で入力します。<br>1~86400 の範囲で入力します。  |
| 送信遅延許容時間 (秒) | 温湿度センサユニットからの送信遅延を許容する時間を入力します。<br>0 (遅延許容なし) ~999999 の範囲で入力します。<br>温湿度センサユニットのデータ通知が、直近の通知時刻から送信間隔 + 送信遅延許容時間を超えても無い場合はアラームとして扱います。 |
| 温度しきい値 (°C)  | 温湿度センサユニットの計測する温度のしきい値を 20~60 の範囲で入力します。<br>温湿度センサユニットから通知された温度値が本設定値範囲外の場合アラームとして扱います。  |
| 湿度しきい値 (%)   | 温湿度センサユニットの計測する湿度のしきい値を 0~100 の範囲で入力します。<br>温湿度センサユニットから通知された湿度値が本設定値範囲外の場合アラームとして扱います。  |
| 電池残量しきい値 (V) | 温湿度センサユニットの電池残量異常(低電圧)検出のしきい値を 0.0~3.0 の範囲で入力します。温湿度センサユニットから通知された電池残量が本設定値以下の場合アラームとして扱います。   |

登録項目を入力し、「登録」ボタンを選択します。

登録が完了した温湿度センサユニットは、モニター画面および温湿度センサユニット一覧画面に表示されます。



以下は、温湿度センサユニット一覧に表示される項目になります。

表 温湿度センサユニット一覧テーブル表示項目

| 項目   | 説明  |
|--|---|
| <input type="checkbox"/>   | <p>チェックボックスです。</p> <p>テーブルヘッダ部のチェックボックスにチェックを入れると全てのチェックボックスにチェックが入り、チェックを外すと全てのチェックボックスのチェックが外れます。</p> <p>登録削除やデータを CSV ダウンロードする温湿度センサユニットを選択する場合に使用します。</p> |
| <p>表示</p> <p><input type="button" value="有効"/> <input type="button" value="無効"/></p> | <p>モニター画面の表示の有効/無効を表示します。</p> <p>本画面にてボタンの有効/無効切り替えが可能です。デフォルトは有効です。無効にするとモニター画面非表示、およびマスタアラーム検出対象から外れます。</p>   |
| 番号   | <p>登録順に通番表示します。本項目は編集できません。</p> <p>本番号のリンクを選択すると、対象温湿度センサユニットの通知データ履歴確認画面に切り替わります。</p>  |
| ID   | <p>登録した温湿度センサユニットの ID を表示します。</p> <p>本画面にて編集可能です。</p>   |
| 名称   | <p>登録した温湿度センサユニットの名称を表示します。</p> <p>本画面にて編集可能です。</p>   |
| 送信間隔 (秒)   | <p>登録した温湿度センサユニットの送信間隔を表示します。</p> <p>本画面にて編集可能です。</p>   |
| 温度しきい値 (°C)  | <p>登録した温湿度センサユニットの温度しきい値を表示します。</p> <p>本画面にて編集可能です。</p>   |
| 湿度しきい値 (%)   | <p>登録した温湿度センサユニットの湿度しきい値を表示します。</p> <p>本画面にて編集可能です。</p>   |
| 電池残量しきい値 (V)   | <p>登録した温湿度センサユニットの電池残量しきい値を表示します。本画面にて編集可能です。</p>   |

# 温湿度モニタリング

モニター画面での確認

ゲートウェイ・温湿度センサユニットの登録が完了すると、ゲートウェイから受信した各温湿度センサユニットからのデータをモニター画面にてリアルタイムに確認することができるようになります。メニューボタンエリアから「温湿度」ボタンを選択することによりモニター画面とマスタアラームが表示されます。

The screenshot shows a web interface for monitoring temperature and humidity. At the top, there is a navigation bar with buttons for 'ホーム' (Home), '温湿度' (Temperature/Humidity), 'デバイス' (Devices), and 'その他' (Others). The '温湿度' button is highlighted with a red box and labeled '「温湿度」ボタンを選択'. Below the navigation bar, the main content area is divided into two sections: 'マスタアラーム' (Master Alarm) on the left and 'モニター' (Monitor) on the right. The 'マスタアラーム' section shows four categories: '温度' (Temperature), '湿度' (Humidity), '電池残量' (Battery Level), and '受信間隔' (Reception Interval), each with a '未受信' (Not Received) status. The 'モニター' section displays a table of sensor data. The table has columns for '名称' (Name), 'RSSI', '温度' (Temperature), '湿度' (Humidity), '電池' (Battery), '受信時刻' (Reception Time), and 'しきい値' (Threshold) which is further divided into '温度(°C)' and '湿度(%)'. The table lists 15 sensor units (子機ユニット1 to 子機ユニット15) with their respective data points. A red box labeled 'モニター画面' points to the table, and another red box labeled 'マスタアラーム' points to the alarm status section.

| 名称       | RSSI   | 温度     | 湿度  | 電池 | 受信時刻                | しきい値      |        |
|----------|--------|--------|-----|----|---------------------|-----------|--------|
|          |        |        |     |    |                     | 温度(°C)    | 湿度(%)  |
| 子機ユニット1  | -90dBm | 50.5°C | 68% |    | 2020-01-06 20:26:45 | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット2  | -90dBm | 50.5°C | 68% |    | 2020-01-06 20:23:56 | 20.0~30.0 | 10~100 |
| 子機ユニット3  | -95dBm | 50.5°C | 68% |    | 2020-01-06 07:35:04 | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット4  | -      | -      | -   | -  | -                   | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット5  | -90dBm | 28.6°C | 68% |    | 2020-01-06 01:23:21 | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット6  | -      | -      | -   | -  | -                   | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット7  | -      | -      | -   | -  | -                   | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット8  | -      | -      | -   | -  | -                   | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット9  | -      | -      | -   | -  | -                   | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット10 | -90dBm | 28.6°C | 68% |    | 2020-01-06 01:57:37 | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット11 | -90dBm | 28.6°C | 68% |    | 2020-01-06 01:45:55 | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット13 | -90dBm | 28.6°C | 68% |    | 2020-01-06 01:38:07 | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット14 | -90dBm | 28.6°C | 68% |    | 2020-01-06 01:38:14 | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット15 | -95dBm | 28.6°C | 68% |    | 2020-01-06 02:17:36 | 20.0~30.0 | 10~90  |
| 子機ユニット15 | -95dBm | 50.5°C | 68% |    | 2020-01-06 07:38:33 | 20.0~30.0 | 10~90  |

「モニター」画面

モニター画面には、各温湿度センサユニットの直近で通知されたデータと温湿度しきい値を表示します。

以下は、モニター画面の一覧に表示される項目になります。

表 モニター画面一覧表示内容

| 項目         | 説明   |
|------------|--|
| 名称         | 温湿度センサユニットの識別名称です。   |
| RSSI       | ゲートウェイが温湿度センサユニットからデータを受信した際のLoRa 無線受信電波強度です。  |
| 温度         | 温湿度センサユニットからの最新通知温度です。<br>本値が温度しきい値外の場合、背景色が以下のように変化します。<br>・しきい値上限を超えた場合：背景が赤色でアラーム表示します。<br>・しきい値下限を下回った場合：背景が赤点滅でアラーム表示します。<br>ユニットからの通知が異常値の場合、背景が黒で'-'を表示します。 |
| 湿度         | 温湿度センサユニットからの最新通知湿度です。<br>本値が湿度しきい値外の場合、背景色が以下のように変化します。<br>・しきい値上限を超えた場合：背景が橙色でアラーム表示します。<br>・しきい値下限を下回った場合：背景が橙点滅でアラーム表示します。<br>ユニットからの通知が異常値の場合、背景が黒で'-'を表示します。 |
| 電池         | 温湿度センサユニットからの電池残量値です。<br>本値が電池残量しきい値以下の場合、背景が赤色でアラーム表示します。<br>ユニットからの通知が異常値の場合、背景が黒で'-'を表示します。   |
| 受信時刻       | サーバーがゲートウェイから温湿度センサユニットデータを受信した時刻です。現在時刻が、直近のデータ受信時刻から送信間隔+送信遅延許容時間分を超えた時刻の場合、アラームとして受信時刻とRSSIの背景色が赤く変化します。  |
| 温度しきい値(°C) | 温湿度センサユニットの温度しきい値です。<br>温湿度センサユニットから通知された温度値が本設定値範囲外の場合はアラームとします。  |
| 湿度しきい値(%)  | 温湿度センサユニットの湿度しきい値です。<br>温湿度センサユニットから通知された湿度値が本設定値範囲外の場合はアラームとします。  |

## マスタアラームの確認

マスタアラームは、モニター表示「有効」対象の温湿度センサユニット全体のアラームを表し、モニター画面表示、温湿度センサユニット一覧表示、および温湿度センサユニットの通知データ履歴表示時に表示されます。

マスタアラーム表示は下記に定義する状態によって文言と背景色が変わります。

### [温度]

未受信

有効な温湿度センサユニットの全てあるいは何れかから1度もデータを受信していない。(ユニットからの異常データを受信した際も含む)

正常

有効な温湿度センサユニットの全てからデータを受信し、現在温度がしきい値内である。

異常

有効な温湿度センサユニットの全てあるいは何れかの現在温度がしきい値上限超である。

(しきい値下限未満がある場合は点滅します。複数発生した場合は点滅を優先します。)

### [湿度]

未受信

有効な温湿度センサユニットの全てあるいは何れかから1度もデータを受信していない。(ユニットからの異常データを受信した際も含む)

正常

有効な温湿度センサユニットの全てからデータを受信し、現在湿度がしきい値内である。

異常

有効な温湿度センサユニットの全てあるいは何れかの現在湿度がしきい値上限超である。

(しきい値下限未満がある場合は点滅します。複数発生した場合は点滅を優先します。)

### [電池残量]

未受信

有効な温湿度センサユニットの全てあるいは何れかから1度もデータを受信していない。(ユニットからの異常データを受信した際も含む)

正常

有効な温湿度センサユニットの全てからデータを受信し、現在電圧がしきい値超である。

異常

有効な温湿度センサユニットの全てあるいは何れかの現在電圧がしきい値以下である。

[受信間隔]

未受信

有効な温湿度センサユニットの全てあるいは何れかから1度もデータを受信していない。

正常

有効な温湿度センサユニットの全てのデータ受信間隔が「送信間隔+送信遅延許容時間」内である。

異常

有効な温湿度センサユニットの全てあるいは何れかのデータ受信間隔が「送信間隔+送信遅延許容時間」以上である

マスターアラームは、ブラウザの横表示サイズが 991px 以下の場合はメニューボタン下に表示されます。



ブラウザの横幅 991px 以下の場合

## 登録デバイスの確認・編集

### ゲートウェイの確認・編集

登録ゲートウェイは、「ゲートウェイ一覧画面」で確認できます。

以下の手順により、本 WebUI に登録されているゲートウェイを確認します。

- ① メニューボタンエリアから「デバイス」ボタンを選択し、「デバイス」画面を表示します。
- ② 「デバイス」画面には、ゲートウェイと温湿度センサユニットの現在登録数が表示されています。
- ③ 「デバイス」画面のゲートウェイパネル下にある「一覧」ボタンを選択し、ゲートウェイ一覧画面を表示します。



「デバイス」画面



ゲートウェイ編集

ID:

名称:

設置場所:

### 「ゲートウェイ編集」画面

#### 登録削除

ゲートウェイ一覧にある「削除」列のボタンを選択すると、ゲートウェイ削除確認ダイアログが表示され、OK ボタンを選択することで対象ゲートウェイが登録削除されます。

ゲートウェイ削除

ゲートウェイ1を削除しますか？

### ゲートウェイ削除確認ダイアログ



## 温湿度センサユニット一覧画面

以下の手順により、本 WebUI に登録された温湿度ユニットの登録内容確認および編集を行います。

- ① メニューボタンエリアから「デバイス」ボタンを選択し、「デバイス」画面を表示します。
- ② 「デバイス」画面には、ゲートウェイと温湿度センサユニットの現在登録数が表示されています。
- ③ 「デバイス」画面の温湿度センサユニットパネル下にある「一覧」ボタンを選択し、温湿度ユニット一覧画面を表示します。



- ④ 温湿度センサユニット一覧画面が表示されます。温湿度センサユニット一覧画面に表示されている登録した情報は編集が可能になっています。



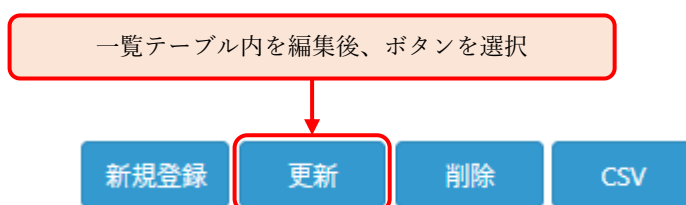
温湿度センサユニット一覧画面では以下の操作が行えます。

- ・登録情報編集
- ・登録削除
- ・通知データ履歴確認
- ・通知データ CSV ファイルダウンロード

以下、順に操作方法について説明します。

### 登録情報編集

温湿度センサユニット一覧テーブルに表示されるデータは編集することができます。編集後に一覧テーブル右上に配置されているボタンから「更新」ボタンを選択することでサーバーに変更内容が反映されます。

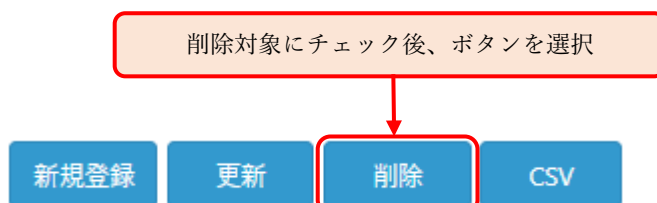


一覧の内容に関しては、「温湿度センサユニット (ES920LRTH2X) 登録」の「表 温湿度センサユニット一覧テーブル表示項目」を参照ください。

### 登録削除

温湿度センサユニットの削除は、温湿度センサユニット一覧テーブルの左端列にあるチェックボックスにチェックを入れた後にテーブル右上に配置されているボタンから「削除」ボタンを選択することで削除できます。

チェックを複数個入れる事で複数の温湿度センサユニットを削除できます。また、温湿度センサユニット一覧テーブルの左上端のチェックボックスにチェックを入れると全選択となり、全ての登録温湿度センサユニットを削除することができます。



## 通知データ履歴確認

温湿度センサユニットの個別の通知データ履歴を確認する場合は、温湿度センサユニット一覧テーブルの番号列に表示される番号リンクを選択します。

メニューボタンエリア

ホーム 温湿度 デバイス その他

新規登録 更新 削除 CSV

| 表示 | 番号  | ID   | 名称       | 送信間隔(秒) | 送信遅延許容時間(秒) | 温度しきい値(℃)   | 湿度しきい値(%) | 電池残量異常値 |
|----|-----|------|----------|---------|-------------|-------------|-----------|---------|
| 有効 | 001 | 0001 | 子機ユニット1  | 60      | 660         | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 002 | 0002 | 子機ユニット2  | 60      | 660         | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 100  | 2.9 V以下 |
| 有効 | 003 | 0003 | 子機ユニット3  | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 004 | 0004 | 子機ユニット4  | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 005 | 0005 | 子機ユニット5  | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 006 | 0006 | 子機ユニット6  | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 007 | 0007 | 子機ユニット7  | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 008 | 0008 | 子機ユニット8  | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 009 | 0009 | 子機ユニット9  | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 010 | 000A | 子機ユニット10 | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 011 | 000B | 子機ユニット11 | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 012 | 000C | 子機ユニット12 | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 013 | 000D | 子機ユニット13 | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 014 | 000E | 子機ユニット14 | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |
| 有効 | 015 | 000F | 子機ユニット15 | 660     | 60          | 20.0 ~ 30.0 | 10 ~ 90   | 2.9 V以下 |

番号リンクを選択

「温湿度センサユニット一覧」画面(番号リンク)

通知データ履歴画面は、マスタアラームと通知データ履歴で構成され、通知データ履歴には、対象の温湿度ユニットの ID と名称と、通知データ履歴の一覧が表示されます。

また、履歴一覧の右上には「一覧」ボタンと「CSV」ボタンがあります。

「通知データ履歴」画面

通知データ履歴の項目内容について以下に記載します。

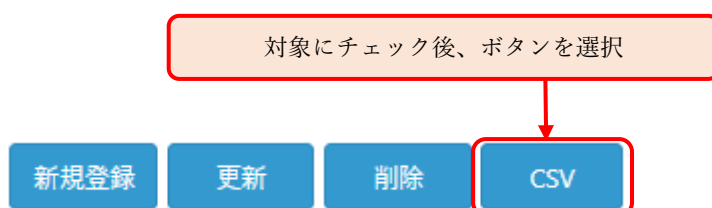
表 通知データ履歴 一覧表示内容

| 項目           | 説明   |
|--------------|--|
| 受信時刻         | サーバーがゲートウェイから温湿度センサユニットデータを受信した時刻です。           |
| 温度 (°C)      | 温湿度センサユニットからの通知温度です。                           |
| 湿度 (%)       | 温湿度センサユニットからの通知湿度です。                           |
| 電池電圧(V)      | 温湿度センサユニットの電池電圧です。                             |
| 受信電波強度 (dBm) | ゲートウェイが温湿度センサユニットからデータを受信した際の LoRa 無線受信電波強度です。 |
| 通信 CH        | ゲートウェイが温湿度センサユニットからデータを受信した際の通信 CH です。         |
| 拡散率          | ゲートウェイが温湿度センサユニットからデータを受信した際の拡散率です。            |
| 再送回数         | 温湿度センサユニットからの通知で発生した再送の数です。                    |

## 通知データ CSV ダウンロード

温湿度センサユニットの通知データダウンロードは、温湿度センサユニット一覧テーブルの左端列にあるチェックボックスにチェックを入れた後にテーブル右上に配置されているボタンから「CSV」ボタンを選択することでダウンロードできます。

チェックを複数個入れる事で複数の温湿度センサユニットの通知データをダウンロードできます。また、温湿度センサユニット一覧テーブルの左上端のチェックボックスにチェックを入れると全選択となり、全ての登録温湿度センサユニットの通知データをダウンロードすることができます。



ダウンロードされるファイルは1つの圧縮ファイル(zip ファイル)です。

zip ファイル名 : YYYYMMDD\_hhmmss\_es920lrth2x\_log.zip

複数の温湿度センサユニットを選択した場合は、選択した分の csv ファイルが存在します。

解凍ファイル名:YYYYMMDD\_hhmmss\_温湿度センサユニット ID\_温湿度センサユニット名称.csv

# ホーム画面

「ホーム」画面は、ログイン後に最初に表示される画面で、登録ユーザの情報が確認できるパネルが配置されています。

The screenshot shows the ES920WEB Home page with a navigation bar at the top containing 'ホーム', '温湿度', 'デバイス', and 'その他'. The main content area is titled 'ホーム' and contains five numbered panels:

- ① ユーザアカウント情報**: A table showing user details: ログインID (demouser), メールアドレス (demouser@easel5.com), and 登録日時 (2020-01-08 16:05:01). A '編集' button is at the bottom.
- ② アプリ利用状況**: A table showing application usage: 利用アプリ (ES920LRTH2-K), 利用開始日時 (2020-01-08 16:05:10), and 利用日数 (7).
- ③ サーバ通知データ使用量**: A donut chart showing data usage. Below it is a table: 使用量(MByte) (0.01562500), 最大(MByte) (64), and 未使用(MByte) (63.984375).
- ④ マニュアル**: Links to 'ES920WEB WebUI環境構築説明書' and 'ES920LRTH2-K WebUI取扱説明書'.
- ⑤ ユーザデータエクスポート**: 'ダウンロード' and 'エクスポート' buttons.

## 「通知データ履歴」画面

以下に、上の画面にて番号が降られたパネルについて説明します。

### [各パネル説明]

#### ① ユーザアカウント情報パネル

登録ユーザのアカウント情報と登録日時が表示されます。  
ログイン ID とメールアドレスを変更することができます。

#### ② アプリ利用状況パネル

本 WebUI 名と利用開始日時、利用日数が表示されます。  
使用期限 30 日前になると利用日数が赤字で表示されます。

#### ③ 温湿度通知データ

通知データとして 64MByte まで使用することができます。

④ マニュアルパネル

本 WebUI の取扱説明書がダウンロードできます。

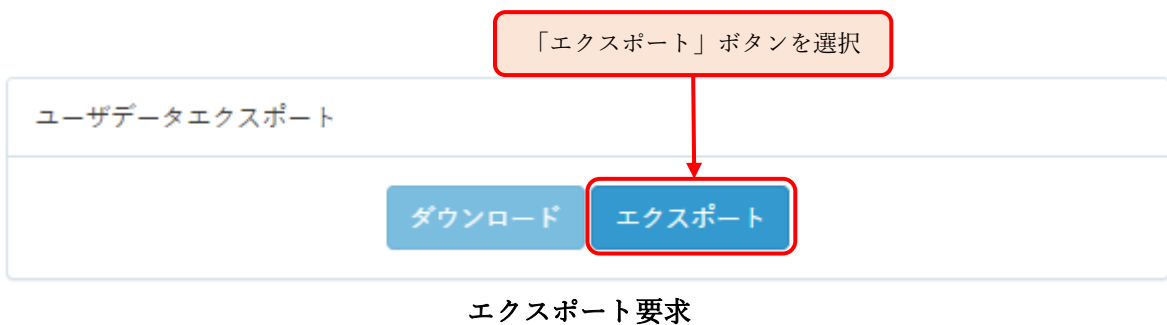
⑤ ユーザーデータエクスポートパネル

本 WebUI のデータベースに保存されたデータをエクスポートすることができます。

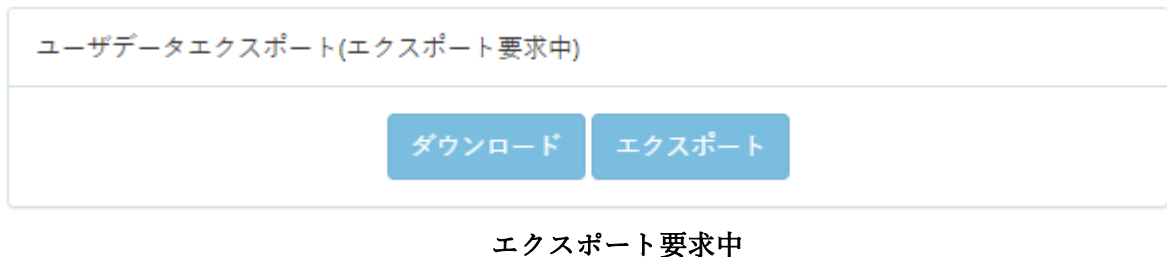
エクスポートしたファイルは、自環境(AWS またはオンプレミス)に本 WebUI を構築した場合にインポートして使用することができます。

エクスポートしたファイルをダウンロードする流れは以下になります。

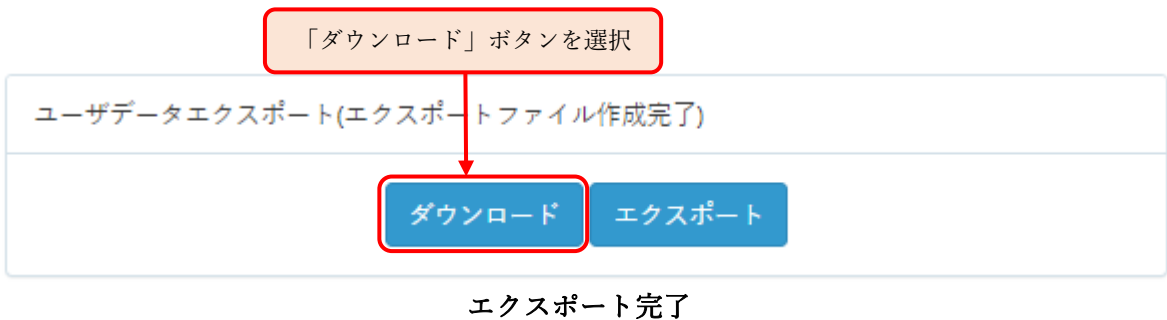
① 「エクスポート」 ボタンを選択すると、本 WebUI にエクスポート要求がされます。



② Web サーバーへのエクスポート要求が完了すると、(エクスポート要求中)の文言が表示され、「ダウンロードボタン」、「エクスポート」 ボタンの選択が無効になります。



③ Web サーバーのエクスポート処理が完了すると、(エクスポートファイル作成完了)の文言が表示され、「ダウンロード」 ボタンが選択可能になりますので、「ダウンロード」 ボタンを選択し、ファイルをダウンロードします。



※エクスポートは Web サーバーにて非同期で処理されます。

エクスポートするデータ量が多い場合や、他ユーザがエクスポート中の場合は時間が掛かる場合があります。数分以上時間を置いた後に F5 キーで画面を更新して確認してみてください。

エクスポートファイルは、データベースのダンプファイルです。ダウンロードが完了すると、Web サーバーからは削除されます。

ファイル名：es920web\_user\_XXXXXXXX.sql(XXXXXXXX は登録ユーザー一意の番号)  
自環境へのインポートに関しては「EASEL\_WebUI\_AWS 環境構築手順書」を参照ください。



## その他

メニューボタンエリアから「その他」ボタンを選択すると、「設定情報」パネルが表示されます。  
設定情報は、本 WebUI のコンフィギュレーション設定が行えるパネルです。  
設定情報内には「温湿度センサユニット初期設定」パネルが表示されます。

メニューボタンエリア

「その他」ボタンを選択

ホーム 温湿度 デバイス その他

設定情報

温湿度センサユニット初期設定

送信間隔 (秒) : 660

送信遅延許容時間 (秒) : 60

温度しきい値 (°C) : 20.0 ~ 30.0

湿度しきい値 (%) : 10 ~ 90

電池残量異常値 (V) : 2.9

設定 リセット

「その他」 > 「設定情報」画面

## 温湿度センサユニット初期設定

温湿度センサユニット機登録時に入力する内容の初期値をカスタマイズすることができます。

温湿度センサユニット初期設定

|                |   |
|----------------|---|
| 送信間隔 (秒) :     | <input type="text" value="660"/>                                      |
| 送信遅延許容時間 (秒) : | <input type="text" value="60"/>                                       |
| 温度しきい値 (°C) :  | <input type="text" value="20.0"/> ~ <input type="text" value="30.0"/> |
| 湿度しきい値 (%) :   | <input type="text" value="10"/> ~ <input type="text" value="90"/>     |
| 電池残量異常値 (V) :  | <input type="text" value="2.9"/>                                      |

### 温湿度センサユニット初期設定 パネル

カスタマイズしたい項目を入力後に、「設定」ボタンを選択することで、以降の温湿度センサユニット登録時に表示される設定値に反映されます。

本 WebUI で定義された初期値に戻す場合は、「リセット」ボタンを選択すると初期値が表示されますので、その後「設定」ボタンを選択することで以降初期値が反映されます。

各項目内容に関しては、「温湿度センサユニット (ES920LRTH2X) 登録」の「表 温湿度センサユニット登録項目」を参照ください。

## スマートフォンでの表示について

本 WebUI は、スマートフォンのような表示の横幅が限られている場合、テーブルデータ等が表示しきれず見切れて表示されます。

テーブルが見切れている場合、横にフリック(スクロール)して、見切れている部分を表示確認してください。



### スマートフォンでのテーブル(一覧表等)表示時のフリック操作

また、一部スマートフォン(横幅が狭い)では、ボタン配置、パネル配置等が崩れる場合がありますことご了承ください。